

各位

会社名 株式会社ベクトル
代表者名 代表取締役会長兼社長 西江 肇司
(コード番号: 6058 東証プライム)
問い合わせ先 取締役 CFO 後藤 洋介
電話番号 03-5572-6080

第2四半期連結業績予想と実績との差異に関するお知らせ

当社は、2022年4月14日付で公表いたしました2023年2月期第2四半期連結累計期間の連結業績予想と本日公表の実績の間に差異が生じたので、下記の通りお知らせいたします。

なお、2023年2月期第2四半期の連結業績については、本日公表の「2023年2月期第2四半期決算短信」をご覧ください。

記

1. 2023年2月期第2四半期連結累計期間の連結業績予想と実績の差異について (2022年3月1日～2022年8月31日)

	連結売上高	連結営業利益	連結経常利益	親会社株主に 帰属する 四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
前回発表予想 (A)	百万円 24,890	百万円 2,070	百万円 2,020	百万円 900	円 銭 18.88
実績 (B)	26,672	3,383	3,507	1,918	40.24
増減額 (B - A)	1,782	1,313	1,487	1,018	
増減率 (%)	7.2%	63.5%	73.7%	113.2%	
(参考) 前期第2四半期実績 (2022年2月期)	22,021	2,093	2,132	622	13.05

(注) 2023年2月期の期首より投資の事業化に伴い会計処理を変更しており、前期第2四半期実績については、遡及適用後の数値を記載しております。

2. 差異の理由

2023年2月期第2四半期累計期間の連結業績につきましては、国内PR事業が好調に推移したこと、投資事業において保有する株式の一部売却により売却益を計上したこと、またプレスリリース配信事業において広告宣伝費の執行時期が下期へ後ろ倒しとなったこと等により、前回発表予想数値を上回る結果となりました。

また、2023年2月期の通期連結業績予想につきましては、下期は投資事業において株式売却

による寄与を想定せず評価減を保守的に見込んでいることに加え、新規事業等への投資をより加速することから、2022年4月14日の決算短信で公表いたしました業績予想数値を据え置いております。今後、修正の必要が生じた場合には速やかに開示いたします。

以上